

# ART EDUCATORS IN SAGA EXHIBITION

## 佐賀の 美術教師 たち 地方画壇の成立と 美術教育者

●会期 平成28年

5月20日金—7月10日日

●会場

佐賀大学美術館

THE SAGA UNIVERSITY ART MUSEUM

〒840-8502 佐賀市本庄町1

開館時間：10時—17時「入館は16時30分まで」

休館日：月曜日

観覧料：無料

主催：佐賀大学美術館

協力：佐賀県立美術館

同時開催

Hisatomi  
Kunio  
〈TOKYO〉

久富邦夫〈東京〉

7月10日〔日〕  
2階特別展示室にて

●腹巻丹丘《落花》(部分) 個人蔵

I | 石本秀雄《校庭の春》(部分) 佐賀県立小城高等学校蔵  
II | 山口亮一《鳥と子供》(部分) 佐賀県立美術館蔵  
III | 中尾萬一《母子》(部分) 個人蔵

SUAM  
THE SAGA UNIVERSITY ART MUSEUM

<http://suam102.com/>



I.



II.



III.



芸術文化振興基金助成事業

# 佐賀の美術教師たち

地方画壇の成立と美術教育者

日常を豊かに彩る、佐賀の芸術文化。近代社会でその土台を支えたのは、技術や知識を獲得し次世代に伝えた美術教師たちでした。いつの時代も様々な「師」との出会いが、若者を次のステージへと向かわせます。多くは学校で、しばしば私的に、時には遠い憧れの存在として。教師は誰もが、かつては学生でした。継承の物語は響き合い、連鎖します。

本展は、明治から戦後にかけて活動した美術教育者たちを3章構成で紹介します。有田に始まり、洋画技法と格闘し、中央画壇からの距離や、作家と教育者という2つのアイデンティティの間で苦悩しながら「未来への橋渡し」役の責任を果たした各世代の美術教師たち。彼らの現存する作品を辿ることで、教育面から佐賀の美術史を見つめてみましょう。

## 第1章 | 図画教育のあけぼの

明治から昭和にかけて有田、佐賀、唐津、鹿島などに勤務した美術(図画)教師たちを紹介します。

## 第2章 | 作家として・教師として

大正2年に佐賀美術協会が発足します。発表の場を得た作家兼教師の登場で佐賀に地方画壇が誕生します。

## 第3章 | 美術教育の志

文化芸術が渴望された戦後期、草創期の佐賀大学の熱気が地域の美術界にも新たな風を吹き込みました。

森三美《河岸放牛図》個人蔵



寺内信一《寿星像》個人蔵



坂本繁二郎《河岸放牛図》石橋美術館蔵



長井天璋《鳳凰図屏風》恵日寺蔵



佐々木義政《パスタロッツとシュタツツの孤児(模写)》鹿島市蔵



北嶋兵一《龍》個人蔵

### 講演会

Lecture

「近代日本の美術教育」6月4日[土] 13:00～

講師：金子一夫氏(茨城大学教授) ※美術館前の建物

場所：佐賀大学教養教育1号館(2階129番教室)

### トークイベント

Talk Event

「佐賀の美術教師たち」5月20日[金] 10:00～

「美術教育-3つの視点」6月11日[土] 13:00～

### ギャラリートーク

Gallery Talk

5月28日[土] 13:00～ ほか

※詳細は、佐賀大学美術館WebサイトとFacebookに掲載します。

### 交通アクセス

- 佐賀駅バスセンター4番のりばから  
佐賀市営バスで佐大前下車 .....約15分  
【4】佐賀女子短大・高校線(佐大前経由)  
【11】佐賀大学・西与賀線  
【12】佐賀大学・東与賀線  
【63】佐賀女子短大・高校線(佐大前経由)
- 佐賀駅からタクシーで .....約10分
- 佐賀空港からタクシーで .....約20分
- 佐賀大和I.C.から車で .....約20分

### 駐車場(無料:守衛所への申し出必要)

県道54号線沿いの大学正門側に、美術館に隣接した「美術館・カフェソネス利用者優先駐車場」がございます。

# SUAM

## 佐賀大学美術館

THE SAGA UNIVERSITY ART MUSEUM

〒840-8502 佐賀市本庄町1番地  
TEL.0952-28-8333 FAX.0952-28-8215

公式サイト | <http://suam102.com/>  
Facebook | <https://www.facebook.com/sagau.museum>

